

経営比較分析表（令和4年度決算）

京都府亀岡市 市立病院

法適用区分	業種名・事業名	病院区分	類似区分	管理者の情報
条例全部	病院事業	一般病院	100床以上～200床未満	その他
経営形態	診療科数	DPC対象病院	特殊診療機能 ※1	指定病院の状況 ※2
直営	14	-	ド	救
人口（人）	建物面積（㎡）	不採算地区病院	不採算地区中核病院	看護配置
87,090	9,947	第2種該当	-	10:1

許可病床（一般）	許可病床（療養）	許可病床（結核）
100	-	-
許可病床（精神）	許可病床（感染症）	許可病床（合計）
-	-	100
最大使用病床（一般）	最大使用病床（療養）	最大使用病床（一般+療養）
100	-	100

グラフ凡例	
■	当該病院値（当該値）
—	類似病院平均値（平均値）
[]	令和4年度全国平均

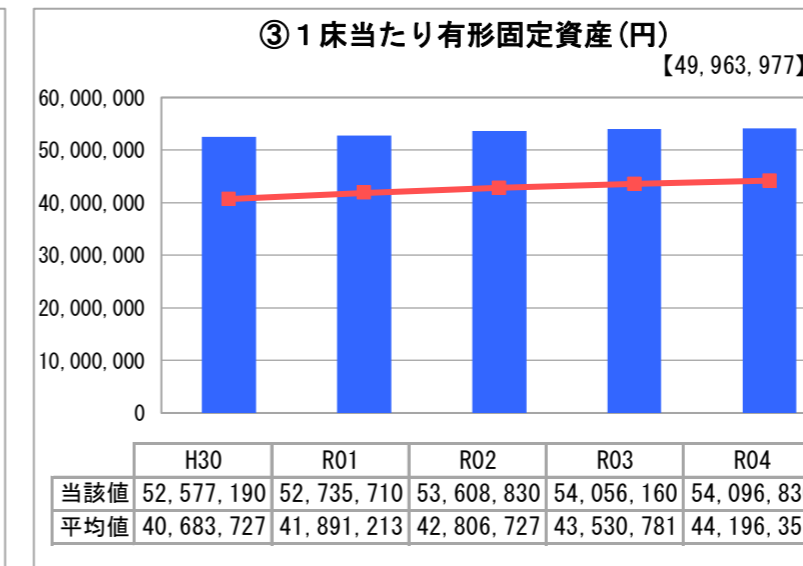
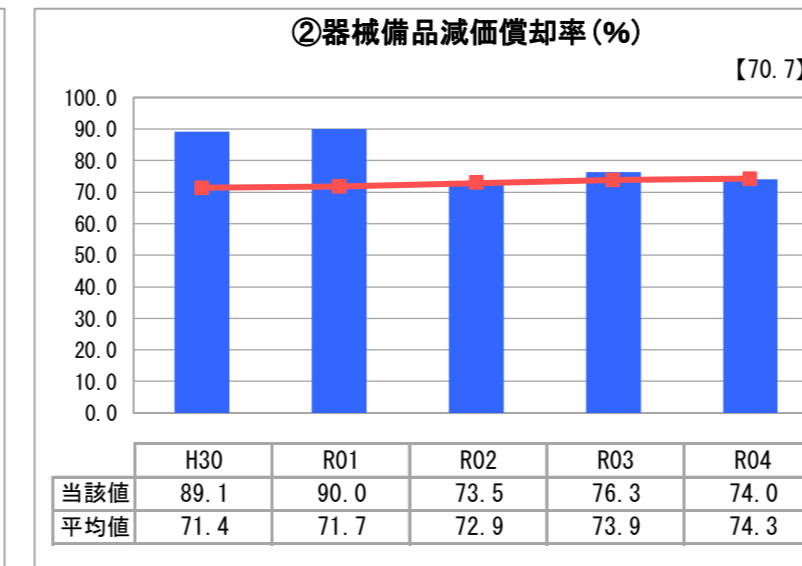
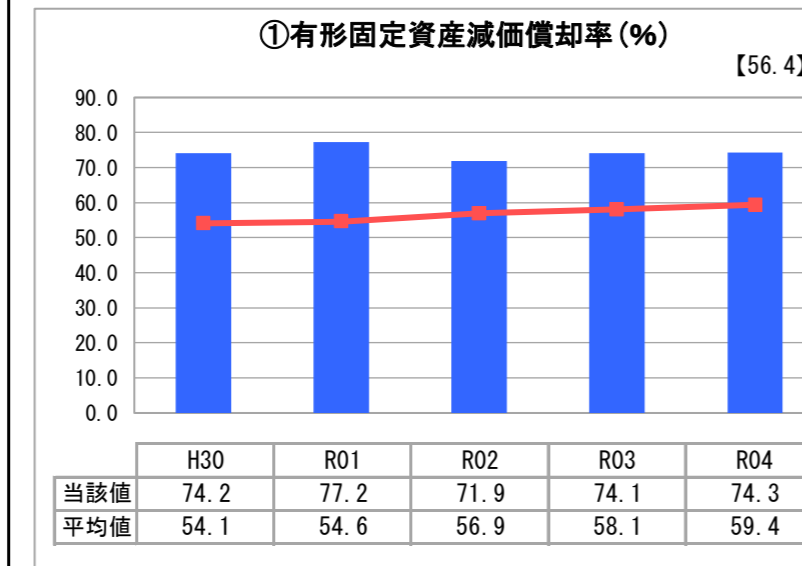
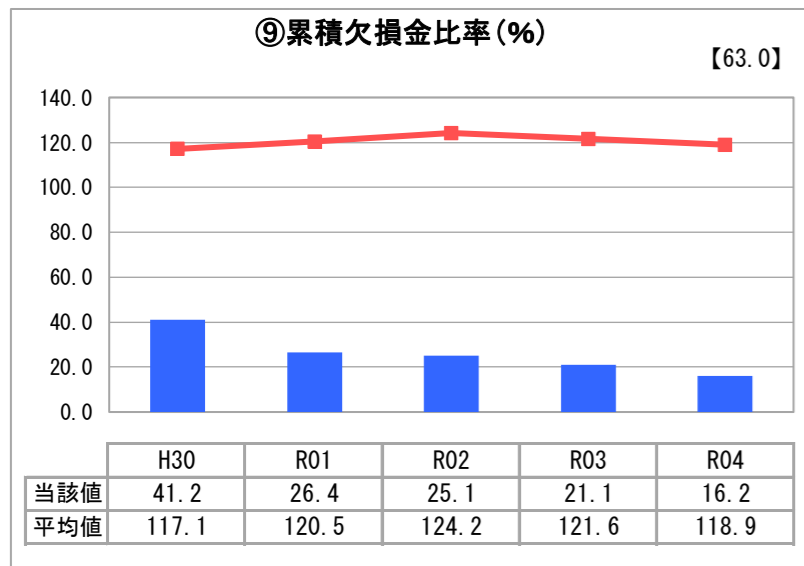
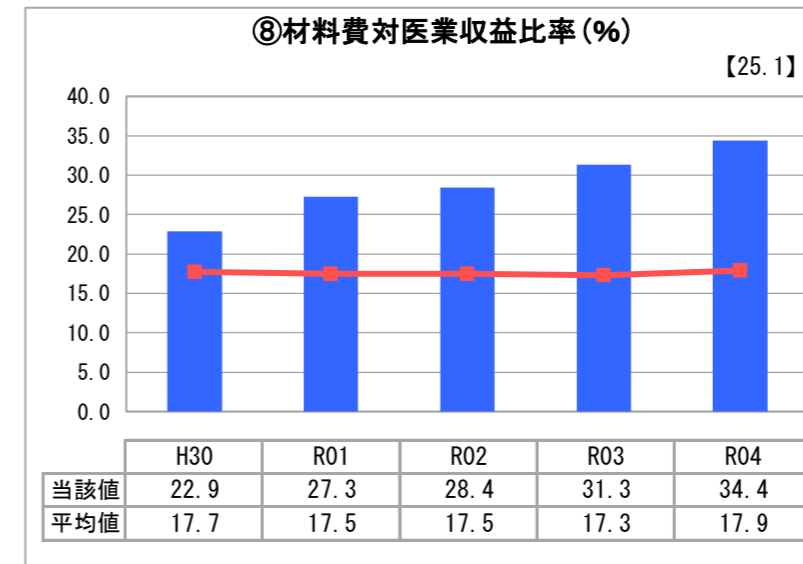
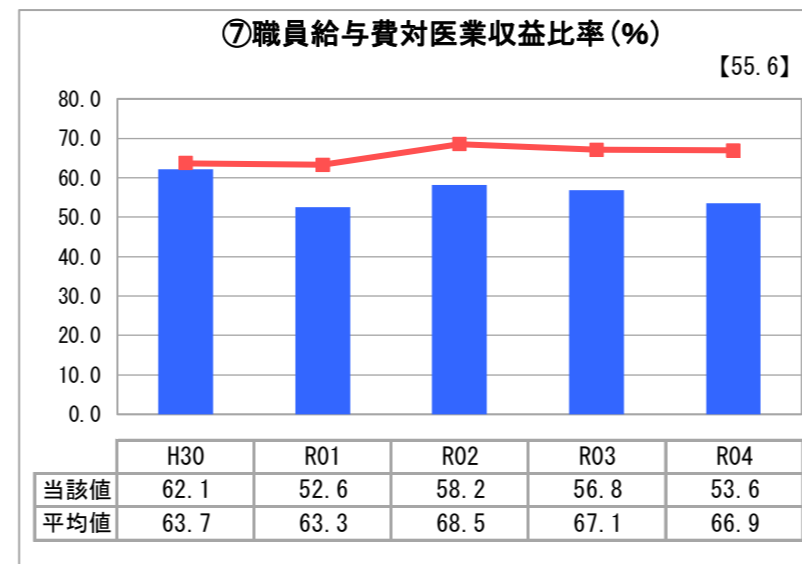
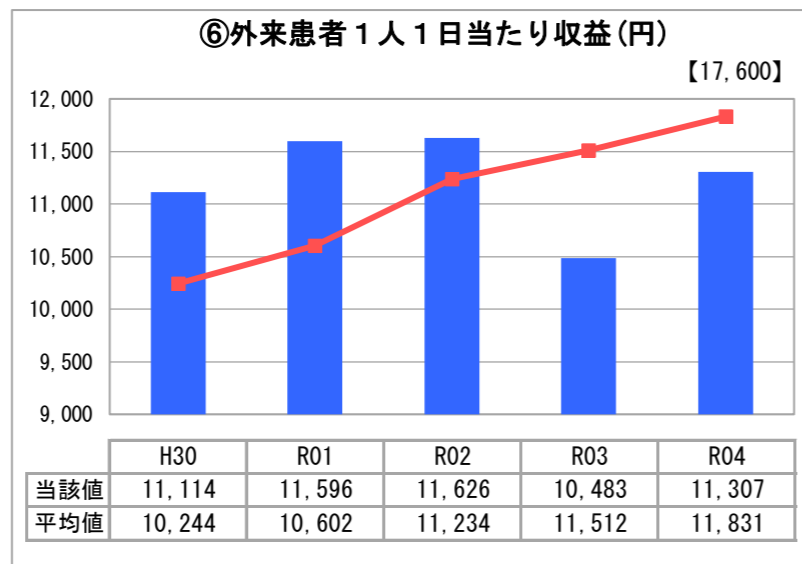
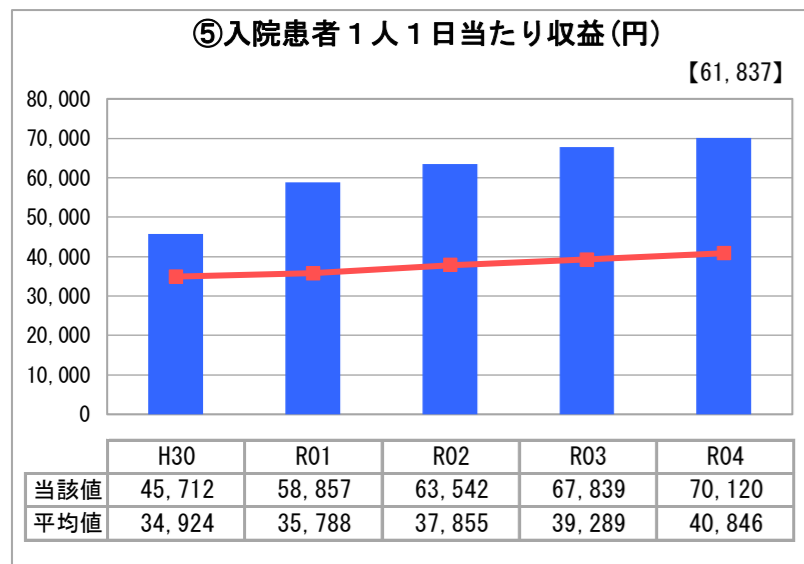
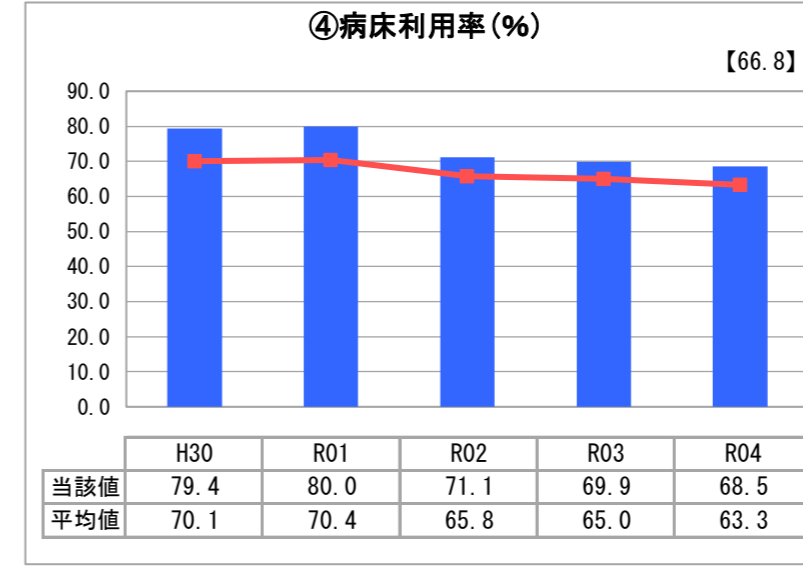
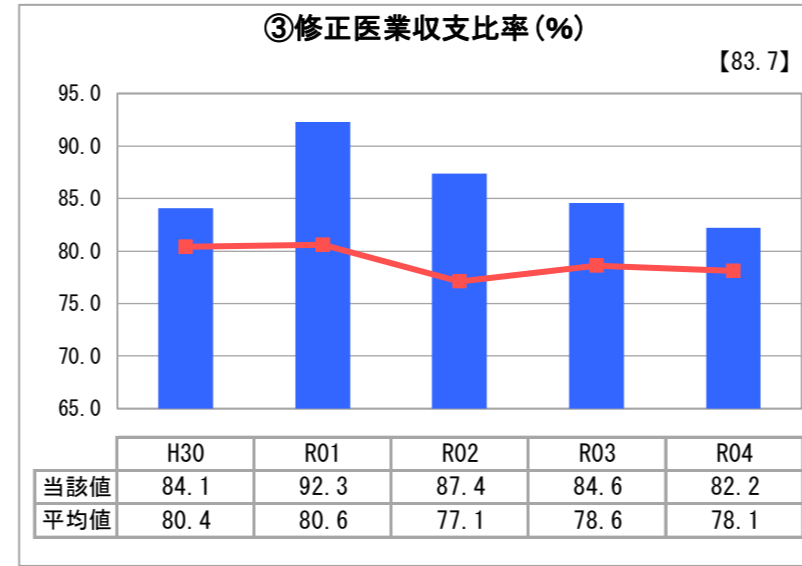
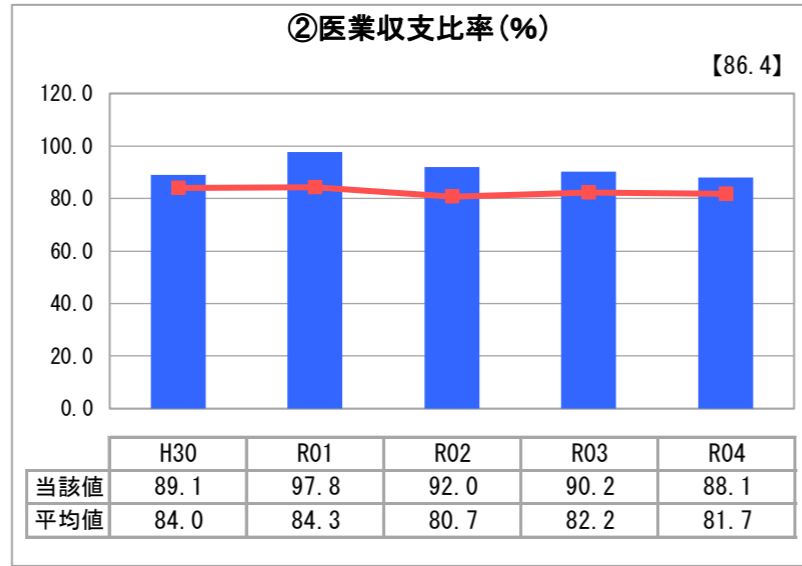
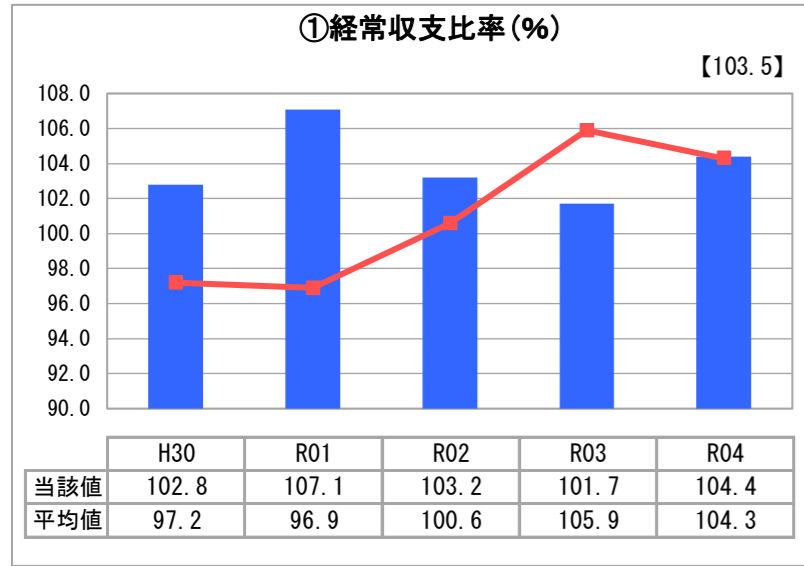
※1 ド…人間ドック 透…人工透析 I…ICU・CCU 未…NICU・未熟児室 訓…運動機能訓練室 ガ…ガン（放射線）診療

※2 救…救急告示病院 臨…臨床研修病院 が…がん診療連携拠点病院 感…感染症指定医療機関 へ…へき地医療拠点病院 災…災害拠点病院 地…地域医療支援病院 特…特定機能病院 輪…病院群輪番制病院

公立病院改革に係る主な取組（直近の実施時期）

機能分化・連携強化 (従来の再編・ネットワーク化を含む)	地方独立行政法人化	指定管理者制度導入
-	-	-
年度	年度	年度

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況

I 地域において担っている役割

一般急性期と回復期（地域包括ケア病床）の病床機能を有効に活用し、地域における救急から回復期までの医療を効率的に行うために近隣の医療機関等との連携強化に努める。

II 分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

修正医業収支比率は他の類似病院を上回っているが、令和元年以降減少し続けていることから、純粋な医療収入を増やす努力を続けていく必要がある。
入院患者1人1日当たりの収益は、他の類似病院と比べて高く維持している。この要因は、手術件数が多くなっているためである。一方、材料費対医業収益比率も手術件数に比例して多くなっているため、検討が必要である。

なお、表中に示すR3・R4外来患者1人1日当たりの収益については、新型コロナウイルスワクチン接種者を外来患者数に含めたため、収益が著しく減少したように見えるが、これを除くと収益は過去と同等であった。

2. 老朽化の状況について

経年劣化による施設の老朽化が進行しつつある。これに対応するための更新投資の費用は経常収益で賄う必要があるため、新中期計画に基づいた着実な業務の執行が求められる。

全体総括

現在の医療収益を保ちながら、医療収益に対する各比率のバランスや医療サービスの向上を常に意識し、医療機器、設備等の更新を計画的に進め、新興感染症対策も意識しながら、良質で安全安心な医療が提供できるように運営していきたい。

※「類似病院平均値(平均値)」については、病院区分及び類似区分に基づき算出している。